

■ 都が保有する東京空襲関連資料

※赤字は新たな取組及び人数の更新

- 実物資料（当時の日用品や記録等）：5, 040点
- 証言映像：330人分

■ 東京空襲関連資料のデジタル化

都が保有する東京空襲関連資料のデジタル化を図り、活用を進める

分類	実施状況
実物資料	令和5～6年度に全5, 040点をデジタル化
証言映像	証言映像の公開に係る「意向確認」で同意を得られた方の証言映像を編集 330人中203人が同意（令和8年5月1日現在）※別紙参照

■ 東京空襲資料展

- 実物資料
展示ケース内での展示、タブレット端末による閲覧
- 証言映像 207人分
(以前から空襲資料展で公開していた方9人のうち、「意向確認」で同意を得られていない方4人分も含む)
証言映像公開システムによる視聴
大型モニターによる視聴

■ 区市町村への貸し出し

- 実物資料、証言映像

■ 東京都江戸東京博物館における活用（R8.3.31～）

※赤字は新たな取組及び人数の更新

➤ 実物資料

- 常設展示

常設展示室内の「空襲と都民コーナー」で、江戸東京博物館収蔵の戦争関連資料とあわせ、順次展示

- 保管場所

庭園美術館から江戸東京博物館へ移送予定



リニューアルオープン時の展示資料

➤ 証言映像

- 常時視聴

図書室内の「映像ライブラリー」において専用席を2席設置し、常時視聴（今年度203人分を予定）

※繁忙時は追加で貸し出しが可能



映像ライブラリー



専用席

証言映像の視聴について都HP、江戸博HPに掲載、記念式典会場、空襲資料展会場等でも周知予定

東京空襲関連資料 証言映像の活用に関する意向確認について（令和8年5月1日現在）

◆回答状況

（対象者 330人）

項目	内訳と人数				
回答数	219	活用に同意	203	本人の同意	42
				代理人の同意	161
		同意しない	16		
未回答数	111	確認中（返送待ち等）	19		
		調査中	92	聞き取り等継続	26
				追跡困難＊	66

活用に同意された方は
令和7年10月末までに
同意した198人から5人増

＊文書、電話、個別訪問、近隣聞き取りを行い手掛かりなし

◆公開条件（複数回答有）

項目		人数
出演者本人の顔は映さない、顔にぼかしを入れる等の加工を希望		9
出演者の氏名は匿名表記を希望		23
住所が特定できそうな映像（家の表札や室内等が映っている、関連する発言等）は編集を希望		60
音声のみの公開を希望（映像は流さない）		6
文章（テキスト）のみの公開を希望		4
都ホームページ、YouTube等を含むインターネットでの公開について	希望する	73
	希望しない	35
特になし		97